

サル大会やゲートボール大会、キッズフェスタなどの開催に向けて取り組みます。さらに、Jリーグスタジアム基準を満たす陸上競技場のピッチサイズの変更を行うほか、ブルペンとしても活用できる複合施設や多目的広場東側の走路の整備などを行います。

これらの取り組みにより、幼児から高齢者まで幅広い世代が活用できる空間が創出されるとともに、プロ・アマチュアのキャンプや合宿をはじめ、沖縄県高等学校野球大会や各種競技の全国大会を誘致するなどスポーツツーリズムを推進します。

また、本市で日本ベタンク選手権大会が開催されることから、地域経済の活性化や交流人口の拡大に努めます。

重点策3 緊急事態に備え、防災・減災に取り組む

潮平地域は、長年にわたり大雨時の冠水被害に見舞われ、市民生活に大きな影響を及ぼしてきました。今後の冠水被害の軽減を図るため、雨水が流れ込む西崎東水路のマングローブや堆積土砂の撤去に取り組むほか、上流域の阿波根土地改良区にある一部の未整備幹線排水路の整備を行い、斜面の洗堀による下流域への土砂などの流出を防ぎます。

また、与座土地改良区の幹線排水路の一部が損壊していることから、機能

の回復を行い、周辺の農地や農道への災害リスクの軽減を図ります。

さらに、武富ハイツ北側にある斜面において、急傾斜地の崩壊対策を行います。

〔仮称〕防災センターを市庁舎に併設し、基幹設備や防災備蓄庫の浸水対策を行うほか、災害応急対策を行う執務室などの整備に取り組みます。

高規格救急自動車の更新や災害対応ドローンを導入し、消防・救急・救助資器材の充実を図ります。また、老朽化している防災行政無線を更新し、防災情報伝達手段の機能強化を図るほか、リニューアルするホームページで防災情報を分かりやすく発信します。

重点策4 ヒト・モノ・情報を呼び込む、真栄里地区での新たなまちづくり

真栄里地区において、雇用拡大や定住促進などを目的としたまちづくりを推進するため、真栄里土地区画整理事業の都市計画決定に向けて取り組みます。また、同地区に交通結節点としての機能を有するターミナルゾーンを導入することで、市民や観光客の利便性の向上などに資すると考えられることから、必要な機能や施設の在り方について検討します。

今年2月、南部病院跡地を土地開発公社が取得しました。ここに、「共助を育むまちづくり」を開発コンセプトとし

ロナウイルス感染症対策として、市内医療機関と調整し市民が接種しやすい環境整備に取り組みます。

主要策3 支え合って共に生きる平和のまち・糸満市

警察や関係団体との連携の下、交通安全・防犯思想の普及を図るなど事件事故のない明るい社会づくりに取り組みます。

交通安全の充実を図るため、通学路や小学校に近接する横断歩道のカラー塗装整備を行います。また、道路美化ボランティア活動を推進し、道路環境の整備に取り組みます。

消防力の強化として、消防広域化の推進や連携の在り方について協議を行います。また、消防団員の増員に向けて取り組みます。関係医療機関との連携強化や救急資器材の充実を図るほか、救急隊員・救急救命士を研修に派遣するなど、救急体制の強化を図ります。

自主防災組織の結成を加速化する支援を行うとともに、自主防災組織連絡協議会による訓練の実施などで組織間の機能強化を図ります。併せて、地域で活躍する地域防災リーダーとして防災士の育成に努め、防災力の強化を図ります。

主要策4 きれいな暮らしやすい！住みたいまち・糸満市

た市民ふれあいセンターゾーンと企業誘致促進ゾーンを導入し、交流・活性化拠点の形成を図ります。

具体的には、市民ふれあいセンターゾーンに防災と交流の拠点となる複合施設〔仮称〕福祉避難所兼市民ふれあいセンターを整備するとともに、老朽化した社会福祉センターの機能を引き継ぐ〔仮称〕地域福祉センターのほか、防災機能を備えた多目的運動場や緑地帯などの整備に取り組みます。また、企業誘致促進ゾーンに立地優位性を生かした産業用地の確保を行い、地域の活性化に資する企業誘致を促進します。

重点策5 地域経済の回復に向けて

商店会活動や商業の活性化に向けた取り組みを支援し、商店街や「いとまゝる」を中心としたにぎわいづくりを促進します。また、市営駐車場のゲートを増設し、「いとまゝる」へのアクセス性や利用率の向上を図ります。

観光農園において、新たな作物となるコーヒーマスターやバナナによる事業展開や、自然を生かしたグランピング事業を促進し、さらなる誘客を図ります。併せて、酒造施設を活用し、市内産のマンゴーやパッションフルーツ、アセロラを使用した商品開発を促進します。

糸満漁港に新市場「イマイユ市場」や一次加工処理施設などが整備されたこ

ごみの減量化・資源化を図るため、3R（リデュース・リユース・リサイクル）を推進するとともに、資源ごみ袋を廃止します。また、新たに「ごみ分別アプリ」を導入することでごみの分別が簡単になることから、アプリの利用を促進し回収できないごみの減少に取り組みます。

まちの美化を推進するため、地域清掃や不法投棄の防止に取り組むほか、「花いっぱい運動」を展開し、花と緑いっぱいのもちづくりに取り組みます。

海洋環境の保全を図るため、海岸漂着物等地域対策推進事業を実施するほか、畑面の被覆やグリーンベルトなどにより耕土の流出を抑制します。

主要策5 豊かな資源をいかし、活気にあふれた糸満市

産業人材について、新規就農者の育成や確保を図るため、経営支援や施設整備などを行います。また、新規漁業者の創出や後継者の確保に取り組みます。

地産地消の推進について、本市の新鮮な農作物や水産物を学校給食に活用する地産地消食材提供事業を実施します。

農業の振興について、農地中間管理事業の実施により農地の集約・集積化に努めます。また、農地の出し手と受け手の情報などを色分けした「目標地

とから、関係機関と連携し水産業の振興を図ります。また、水産庁による糸満漁港内での航路浚渫に伴い、糸満地先での埋め立て事業が計画されていることから、新たに創出される埋め立て地の有効活用に向けて取り組みます。

市内事業者などと連携し、「糸満フェア」や県内外での物産展などを開催するとともに、市内事業者の「稼ぐ力」を高める取り組みを行い、地場産品の販路拡大に努めます。また、特産品として開発したクラフトビールについて、糸満の海産物料理と併せてPRすることで相乗効果を図り、認知度の向上や販路拡大に努めます。

「シャボン玉石けんくくる糸満」を拠点として、自然や文化など多彩で優れた観光コンテンツを提供し、観光ブランドの確立を図ります。

主要策1 安心して産み育て、学び、文化・スポーツに親しむ糸満市

子育て支援アプリ「母子モ」を活用し、スマホで簡単に妊娠届出の提出や乳幼児健診の予約ができるようにするなど、より便利で子育てしやすい環境づくりに取り組みます。

地域での子育て支援として、ファミリーサポートセンターによる相互援助の促進や、子育て支援センターなどでの保護者間の交流促進を図ります。ま

図」を作成し、耕作放棄地の解消に努めます。

生産振興や台風などの被害軽減を図るため、沖縄型耐候性園芸施設整備事業などで施設整備を行います。

主要策6 人と人の輪がつながり、みんなで動かす糸満市

協働社会の推進に向けて、市民活動支援センター事業を実施し、地域コミュニティの活性化に努めます。また、自治会集会所の広場の整備や備品などの購入助成を行い、地域の自治力強化に取り組みます。

税源確保のため、課税客体の把握や収納率の向上に努めます。また、エルタックスを利用した電子申告や電子納税など共通納税の税目拡充を図るとともに、コンビニやスマホ収納の促進を図り、利便性の向上に努めます。

ふるさと応援寄附について、官民連携による魅力的な返礼品の開発を行い、地元産業の活性化を図ります。

PPP／PFIの推進を図るとともに、公共施設等総合管理計画に基づき、財政負担の平準化と公共施設などの適正管理を行います。

■主要施策は施策の一部を抜粋して掲載しています。
■令和5年度施政方針全文は下のQRコードから確認できます。

